

科目名	テニス教師対策 4						年度	2026	
英語科目名	TennisTeachers Counterplan 4						学期	後期	
学科・学年	スポーツ健康学科三年制 テニスコース 3年次	必/選	選	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	鷺田・柳田	教員の実務経験		有	実務経験の職種		日本テニス協会公認S級エリートコーチ/日本スポーツ協会公認テニスコーチ4		
<b>【科目の目的】</b> 日本スポーツ協会公認テニスコーチ1・2/テニス教師の取得に向けて、テニスを指導するための基礎理論について学びます。									
<b>【科目の概要】</b> 種目の特性に応じた基礎理論を学びます。また、テニススクール・クラブにおいて、初心者～中級者レベルの愛好家やジュニアを対象に指導にあたり、サービス業として顧客の様々なニーズに対応できる社会適応能力を身に付けます。									
<b>【到達目標】</b> 資格取得のために必要な筆記試験の対策を行い、十分な知識を習得することを到達目標とします。									
<b>【授業の注意点】</b> 理由のない遅刻や欠席は認めません。授業回数の4分の3の出席がなければ単位取得できません。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	テニス業界で働くために必要なビジネスマナーを理解することができる		テニス業界で働くために必要なビジネスマナーをある程度理解することができる		テニス業界で働くために必要なビジネスマナーを理解できない				
到達目標 B	ゲームベースドアプローチが理解できる		ゲームベースドアプローチがある程度理解できる		ゲームベースドアプローチが理解できない				
到達目標 C	様々な指導対象者の指導計画とプログラムの立案ができる		様々な指導対象者の指導計画とプログラムの立案がある程度できる		様々な指導対象者の指導計画とプログラムの立案ができない				
到達目標 D									
到達目標 E									
<b>【教科書】</b> テニス指導教本1・2									
<b>【参考資料】</b>									
<b>【成績の評価方法・評価基準】</b> 試験と課題を総合的に評価します。積極的な授業参加度、授業態度によって評価します。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		テニス教師対策4			年度	2026
英語表記		TennisTeachers Counterplan 4			学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	サービス業とマナー	サービス業として顧客に対する接客態度、マナーを理解する	1 サービス業として顧客に対する接客態度、マナー	サービス業として顧客に対する接客態度、マナーを理解することができる	3	
2	イベント運営と管理	イベントの運営方法と管理を理解する	1 イベントの運営方法と管理	イベントの運営方法と管理を理解することができる	3	
3	コーチング①	ゲームに則した指導、ボールコントロールの5つの要素、フィードバックについて理解する	1 ゲームに則した指導、ボールコントロールの5つの要素、フィードバック	ゲームに則した指導、ボールコントロールの5つの要素、フィードバックを理解することができる	3	
4	コーチング②	デモンストレーション、アドバイス、プレーの分析について理解することができる	1 デモンストレーション、アドバイス、プレーの分析	デモンストレーション、アドバイス、プレーの分析を理解することができる	3	
5	対象に応じた指導計画の立案①	対象に応じた初心者の指導計画とプログラムの立案について理解することができる	1 対象に応じた初心者の指導計画とプログラムの立案	対象に応じた初心者の指導計画とプログラムの立案を理解することができる	3	
6	対象に応じた指導計画の立案②	対象に応じた初心者の指導計画とプログラムの立案について理解することができる	1 対象に応じた初心者の指導計画とプログラムの立案	対象に応じた初心者の指導計画とプログラムの立案を理解することができる	3	
7	対象に応じた指導計画の立案③	対象に応じた初級者の指導計画とプログラムの立案について理解することができる	1 対象に応じた初級者の指導計画とプログラムの立案	対象に応じた初級者の指導計画とプログラムの立案を理解することができる	3	
8	対象に応じた指導計画の立案④	対象に応じた初級者の指導計画とプログラムの立案について理解することができる	1 対象に応じた初級者の指導計画とプログラムの立案	対象に応じた初級者の指導計画とプログラムの立案を理解することができる	3	
9	対象に応じた指導計画の立案⑤	対象に応じた中級者の指導計画とプログラムの立案について理解することができる	1 対象に応じた中級者の指導計画とプログラムの立案	対象に応じた中級者の指導計画とプログラムの立案を理解することができる	3	
10	対象に応じた指導計画の立案⑥	対象に応じた中級者の指導計画とプログラムの立案について理解することができる	1 対象に応じた中級者の指導計画とプログラムの立案	対象に応じた中級者の指導計画とプログラムの立案を理解することができる	3	
11	テスト対策①	初級者の指導法について理解することができる	1 初級者の指導法	テスト範囲である初級者の指導法について理解することができる	3	
12	テスト対策②	テニスの戦術について理解することができる	1 テニスの戦術	テスト範囲であるテニスの戦術について理解することができる	3	
13	テスト対策③	発育発達と一貫指導について理解することができる	1 発育発達と一貫指導	テスト範囲である発育発達と一貫指導について理解することができる	3	
14	テスト対策④	テニススクールの運営と管理について理解することができる	1 テニススクールの運営と管理	テスト範囲であるテニススクールの運営と管理について理解することができる	3	
15	テスト対策⑤	模擬テスト実施	1 模擬テスト	模擬テストで本試験への理解度が深まる	3	

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等